

北本市 若者の意識と生活に関する アンケート調査結果報告書

令和6年10月

北 本 市

目次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査の概要	2
1 調査の目的	2
2 調査対象者	2
3 調査期間及び調査方法	2
4 回収結果	2
5 報告書を見る際の留意点	2
第2章 調査結果の内容	3
第1節 回答者自身の状況について	4
1-1 居住地（問1）	4
1-2 性別（問2）	4
1-3 同居している家族（問3）	5
1-4 アルバイト等の有無（問4）	5
1-5 アルバイトなどの収入の使途（問4-1）	6
1-6 現在の暮らし向き（問5）	6
1-7 インターネットの使用時間（問6）	7
1-8 普段の睡眠時間（問7）	7
第2節 現在の自分に対する認識や将来の希望について	8
2-1 自分に対する認識の状況（問8）	8
2-2 20年後の自分のすがた（問9）	9
2-3 北本市への愛着の有無（問10）	10
第3節 居場所について	11
3-1 学校以外の時間の過ごし方（問11）	11
3-2 安心できる居場所（問12）	12
3-3 安心できる居場所の数（問12を基に作成）	13
3-4 孤独感をめぐる状況（問13）	13
3-5 孤独感の有無（問14）	14
第4節 悩んでいることや心配なことについて	15
4-1 悩んでいることや心配なことの有無（問15）	15
4-2 悩んでいることや心配なこと（問15-1）	15
4-3 悩みごとを相談できる相手の有無（問16）	16
4-4 悩みごとを相談できる相手（問16-1）	17
4-5 相談できる相手の人数（問16、問16-1を基に作成）	18
4-6 自分の悩みを話す方法（問16-2）	18
第5節 「ヤングケアラー」をめぐる状況	19
5-1 「ヤングケアラー」の認知度（問17）	19
5-2 世話をしている家族の有無（問18）	19
5-3 世話をしている相手（問18-1）	20
5-4 世話をする理由（問18-2）	21
5-5 世話をすることによる影響（問18-3）	22
第6節 北本市に求めることや期待すること	23
6-1 北本市のこども政策に自分の考えを伝えたいか（問19）	23

6-2	自分の考えを伝えたいと思わない理由（問 19-1）	24
6-3	北本市に意見を伝えやすくなるための方法（問 20）	25
6-4	北本市に求めることや期待すること（問 21）	26

第1章

調査の概要

第1節 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、子どもに関する計画策定のための基礎資料を得るために実施しました。

2 調査対象者

埼玉県立北本高等学校及び埼玉県立騎西特別支援学校北本分校の2年生の生徒全員

3 調査期間及び調査方法

調査期間： 令和6年6月5日～6月28日

調査方法： 学校において配布・回収しました。

4 回収結果

対象者数145人、有効回答数137人、有効回答率94.5%

5 報告書を見る際の留意点

(1) 回答率について

- ①比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このため、比率の合計は100%を上下することがあります。
- ②1人の回答者が2つ以上の回答をすることができる設問（複数回答）では、比率の合計が100%を上回ることがあります。

(2) 表記について

- ①図表及び文章中で、選択肢を一部省略して用いています。
- ②文章中で選択肢を引用する場合は「 」を用いています。また、いくつかの選択肢を合わせて一つのまとまりとする場合は“ ”で囲んで表記しています。

第 2 章

調査結果の内容

第1節 回答者自身の状況について

1-1 居住地（問1）

問1 あなたはどちらにお住まいですか。（1つ選ぶ）

「北本市内」は26.3%

居住地については、「北本市内」が26.3%、「北本市外」が70.1%となっています。

図 居住地

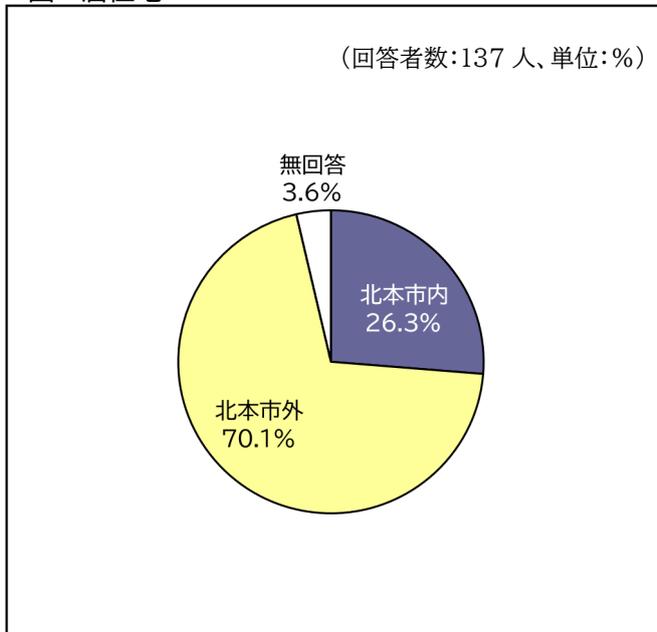


表 居住地

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
北本市内	36 (26.3)
北本市外	96 (70.1)
無回答	5 (3.6)

1-2 性別（問2）

問2 性別を教えてください。（1つ選ぶ）

「男性」が60.6%

性別については、「男性」が60.6%、「女性」が36.5%となっています。

図 性別

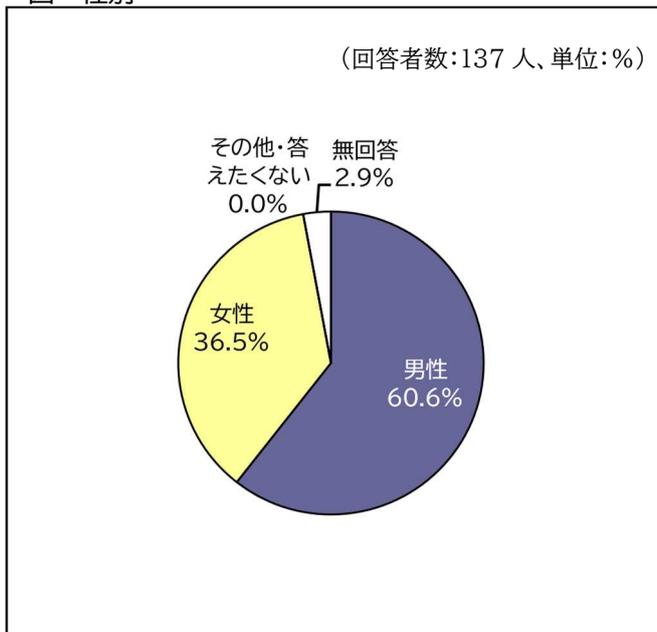


表 性別

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
男性	83 (60.6)
女性	50 (36.5)
その他・答えたくない	0 (0.0)
無回答	4 (2.9)

1-3 同居している家族（問3）

問3 現在、誰と一緒に住んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

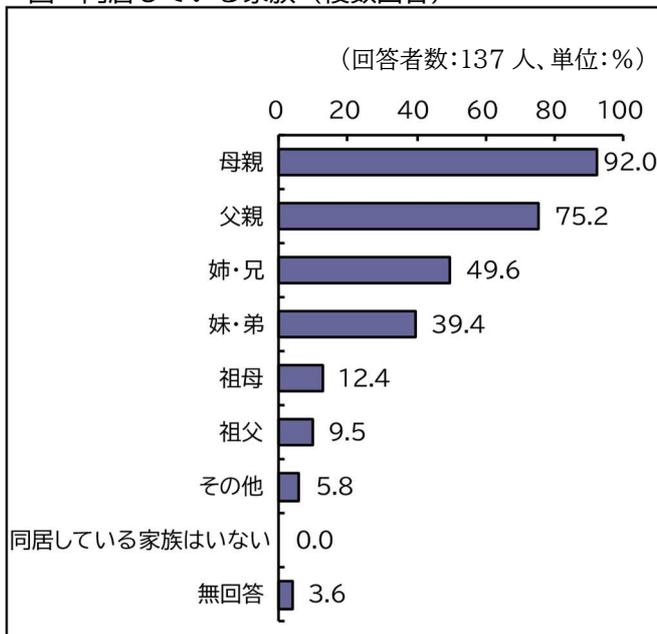
「母親」が最も多い

同居している家族については、「母親」が92.0%で最も多く、次いで「父親」が75.2%、「姉・兄」が49.6%が続いています。

表 同居している家族（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
母親	126 (92.0)
父親	103 (75.2)
姉・兄	68 (49.6)
妹・弟	54 (39.4)
祖母	17 (12.4)
祖父	13 (9.5)
その他	8 (5.8)
同居している家族はいない	0 (0.0)
無回答	5 (3.6)

図 同居している家族（複数回答）



1-4 アルバイト等の有無（問4）

問4 アルバイトなどの収入を得る活動をしていますか。（1つ選ぶ）

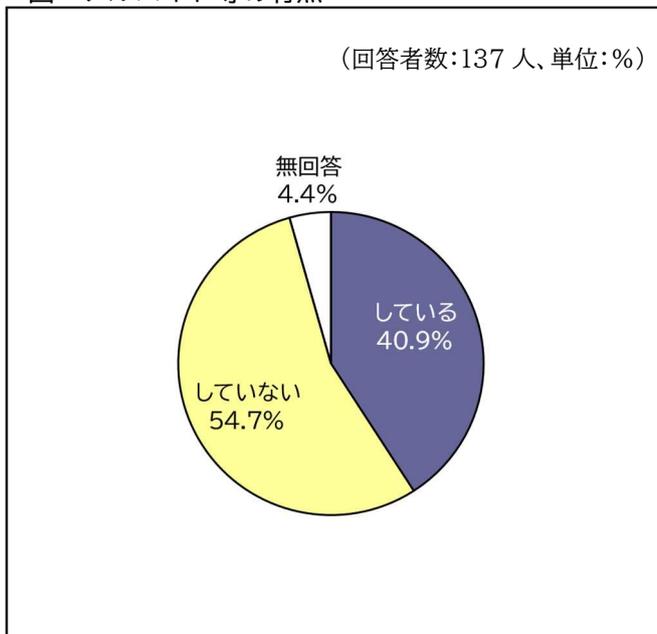
「している」は40.9%

アルバイト等の有無については、「している」が40.9%（56人）、「していない」が54.7%となっています。

表 アルバイト等の有無

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
している	56 (40.9)
していない	75 (54.7)
無回答	6 (4.4)

図 アルバイト等の有無



1-5 アルバイトなどの収入の使途（問 4-1）

問 4-1 問 4 で「1. している」と回答された方にうかがいます。アルバイトなどの収入は何に使っていますか。（選ぶのはいくつでも）

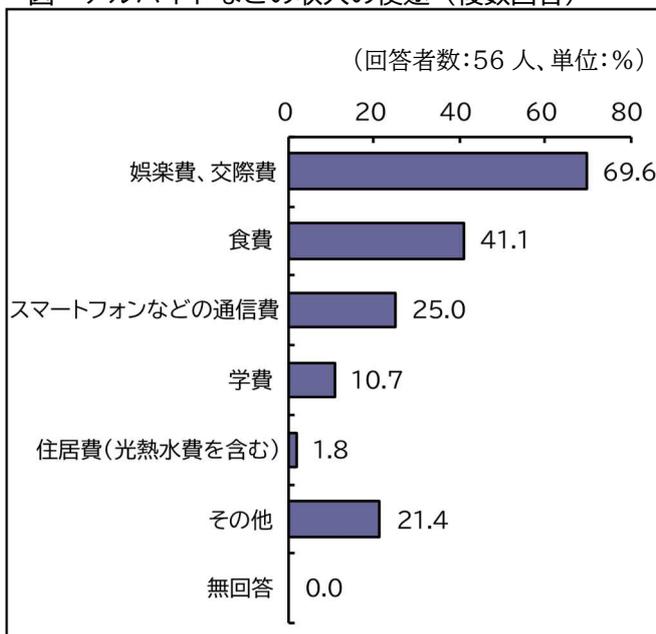
「娯楽費、交際費」が最も多い

アルバイト等の有無(問 4)において「している」と回答した 56 人に対し、収入の使途について聞いたところ、「娯楽費、交際費」が 69.6%で最も多く、次いで「食費」が 41.1%、「スマートフォンなどの通信費」が 25.0%で続いています。

表 アルバイトなどの収入の使途（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	56 (100.0)
娯楽費、交際費	39 (69.6)
食費	23 (41.1)
スマートフォンなどの通信費	14 (25.0)
学費	6 (10.7)
住居費(光熱水費を含む)	1 (1.8)
その他	12 (21.4)
無回答	0 (0.0)

図 アルバイトなどの収入の使途（複数回答）



1-6 現在の暮らし向き（問 5）

問 5 あなたの家（実家）の暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は世間一般と比べてどの程度だと思われますか。あなたの実感でお答えください。（1つ選ぶ）

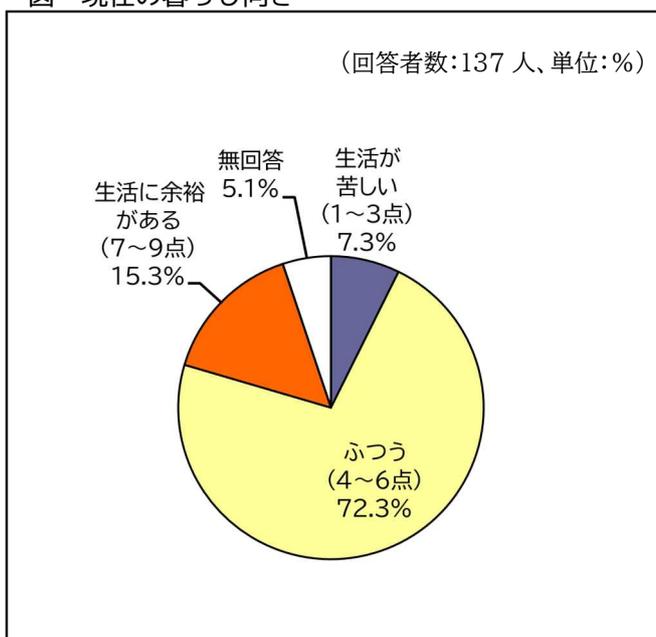
「ふつう(4~6点)」が72.3%

現在の暮らし向きについては、「生活が苦しい(1~3点)」が7.3%、「ふつう(4~6点)」が72.3%、「生活に余裕がある(7~9点)」が15.3%となっています。

表 現在の暮らし向き

区 分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
生活が苦しい(1~3点)	10 (7.3)
ふつう(4~6点)	99 (72.3)
生活に余裕がある(7~9点)	21 (15.3)
無回答	7 (5.1)

図 現在の暮らし向き



1-7 インターネットの使用時間（問 6）

問 6 あなたは家にあるインターネットが利用できるパソコン・携帯電話・スマートフォン（自分以外のものを含む）で、インターネットを1日にどのくらい使っていますか。（1つ選ぶ）

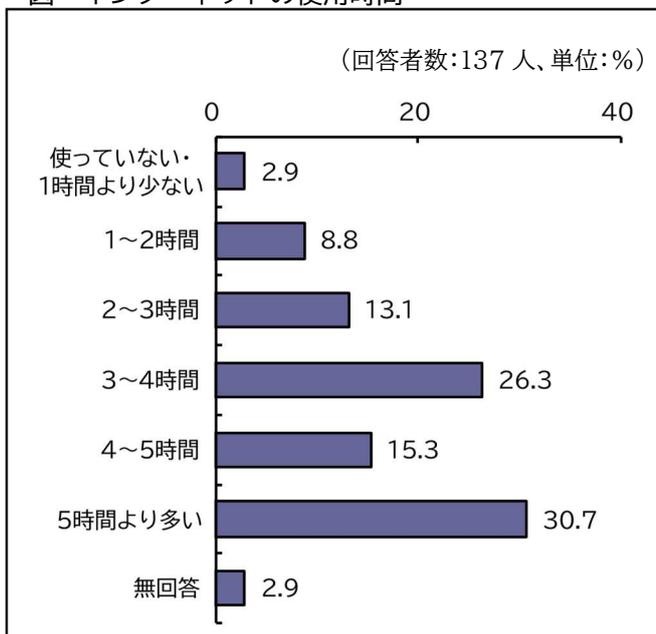
「5時間より多い」が最も多い

インターネットの使用時間については、「5時間より多い」が30.7%で最も多く、次いで「3～4時間」が26.3%で続いています。

表 インターネットの使用時間

区 分	人 (%)
回答者総数	137(100.0)
使っていない・1時間より少ない	4(2.9)
1～2時間	12(8.8)
2～3時間	18(13.1)
3～4時間	36(26.3)
4～5時間	21(15.3)
5時間より多い	42(30.7)
無回答	4(2.9)

図 インターネットの使用時間



1-8 普段の睡眠時間（問 7）

問 7 普段は、何時間くらい寝ていますか。（1つ選ぶ）

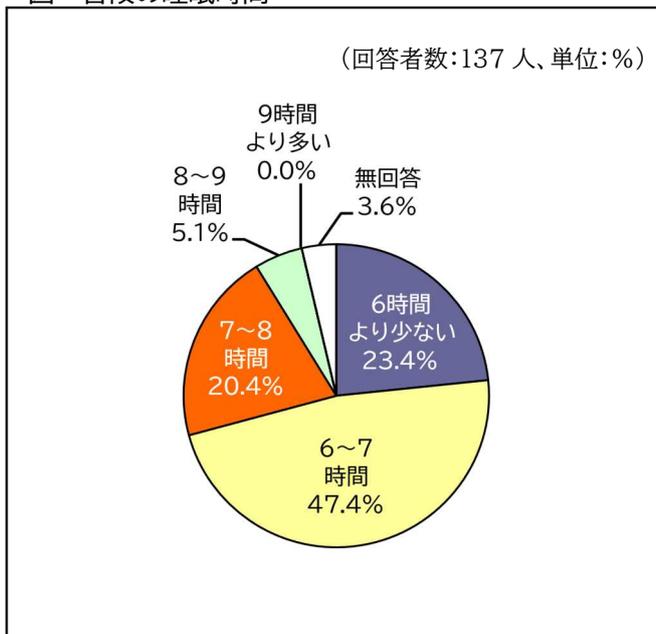
「6～7時間」が最も多い

普段の睡眠時間については、「6～7時間」が47.4%で最も多く、次いで「6時間より少ない」が23.4%、「7～8時間」が20.4%で続いています。

表 普段の睡眠時間

区 分	人 (%)
回答者総数	137(100.0)
6時間より少ない	32(23.4)
6～7時間	65(47.4)
7～8時間	28(20.4)
8～9時間	7(5.1)
9時間より多い	0(0.0)
無回答	5(3.6)

図 普段の睡眠時間



第2節 現在の自分に対する認識や将来の希望について

2-1 自分に対する認識の状況（問8）

問8 あなたは自分のことをどのように思っていますか。（それぞれ1つずつ選ぶ）

「家族や周りの人に大事にされている」が最も多い

自分に対する認識の状況について、「とてもそう思う」の割合をみると、「家族や周りの人に大事にされている」が38.0%で最も多く、次いで「周りの人は自分の意見をちゃんと聞いてくれている」が32.8%、「幸せである」が32.1%が続いています。

図 自分に対する認識の状況

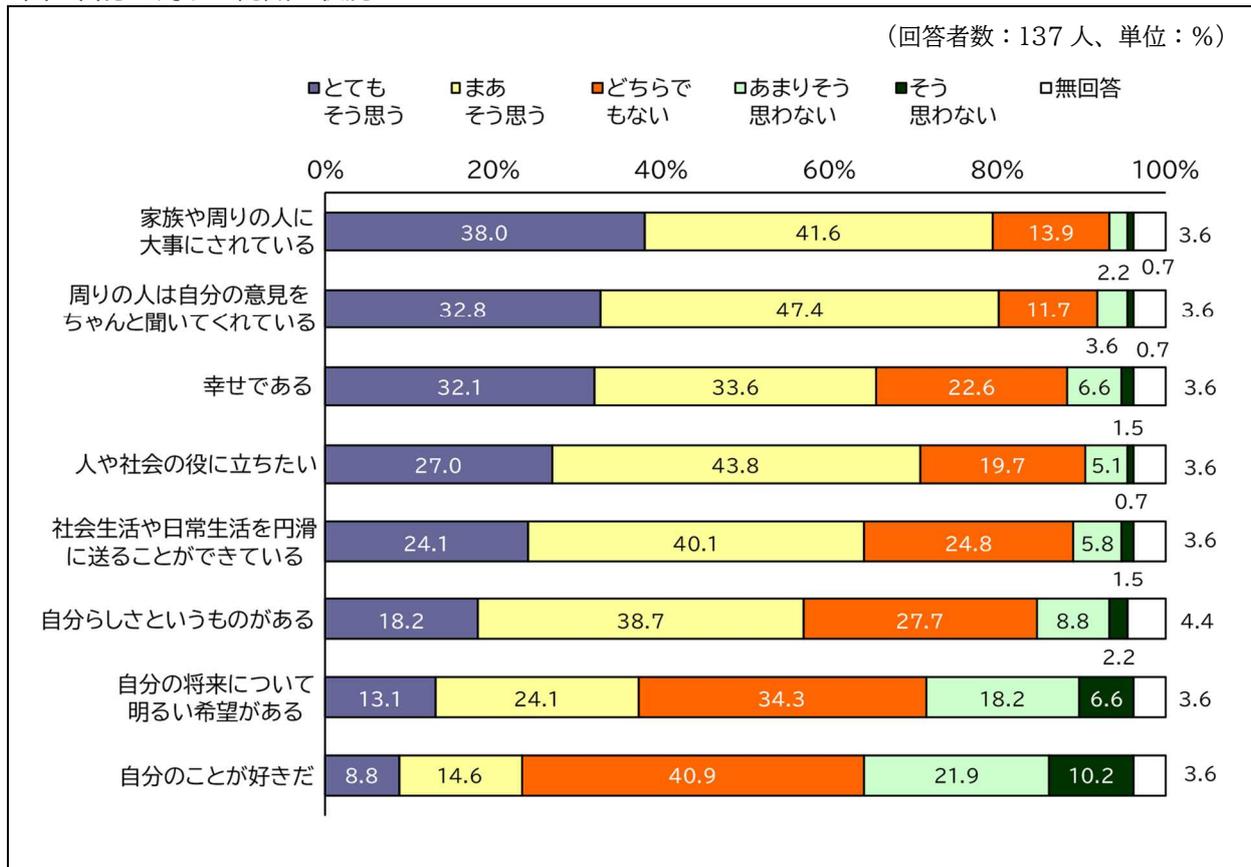


表 自分に対する認識の状況

回答者総数：137人、単位：人 (%)

区分	とてもそう思う	まあそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
家族や周りの人に大事にされている	52 (38.0)	57 (41.6)	19 (13.9)	3 (2.2)	1 (0.7)	5 (3.6)
周りの人は自分の意見をちゃんと聞いてくれている	45 (32.8)	65 (47.4)	16 (11.7)	5 (3.6)	1 (0.7)	5 (3.6)
幸せである	44 (32.1)	46 (33.6)	31 (22.6)	9 (6.6)	2 (1.5)	5 (3.6)
人や社会の役に立ちたい	37 (27.0)	60 (43.8)	27 (19.7)	7 (5.1)	1 (0.7)	5 (3.6)
社会生活や日常生活を円滑に送ることができる	33 (24.1)	55 (40.1)	34 (24.8)	8 (5.8)	2 (1.5)	5 (3.6)
自分らしさというものがある	25 (18.2)	53 (38.7)	38 (27.7)	12 (8.8)	3 (2.2)	6 (4.4)
自分の将来について明るい希望がある	18 (13.1)	33 (24.1)	47 (34.3)	25 (18.2)	9 (6.6)	5 (3.6)
自分のことが好きだ	12 (8.8)	20 (14.6)	56 (40.9)	30 (21.9)	14 (10.2)	5 (3.6)

2-2 20年後の自分のすがた（問9）

問9 あなたは20年後、自分はどのようになっていると思いますか。（それぞれ1つずつ選ぶ）

「親を大切にしている」が最も多い

20年後の自分のすがたについて、「とてもそう思う」の割合をみると、「親を大切にしている」が43.1%で最も多く、次いで「仲間と仲良く暮らしている」が24.8%、「幸せになっている」が22.6%で続いています。

図 20年後の自分のすがた

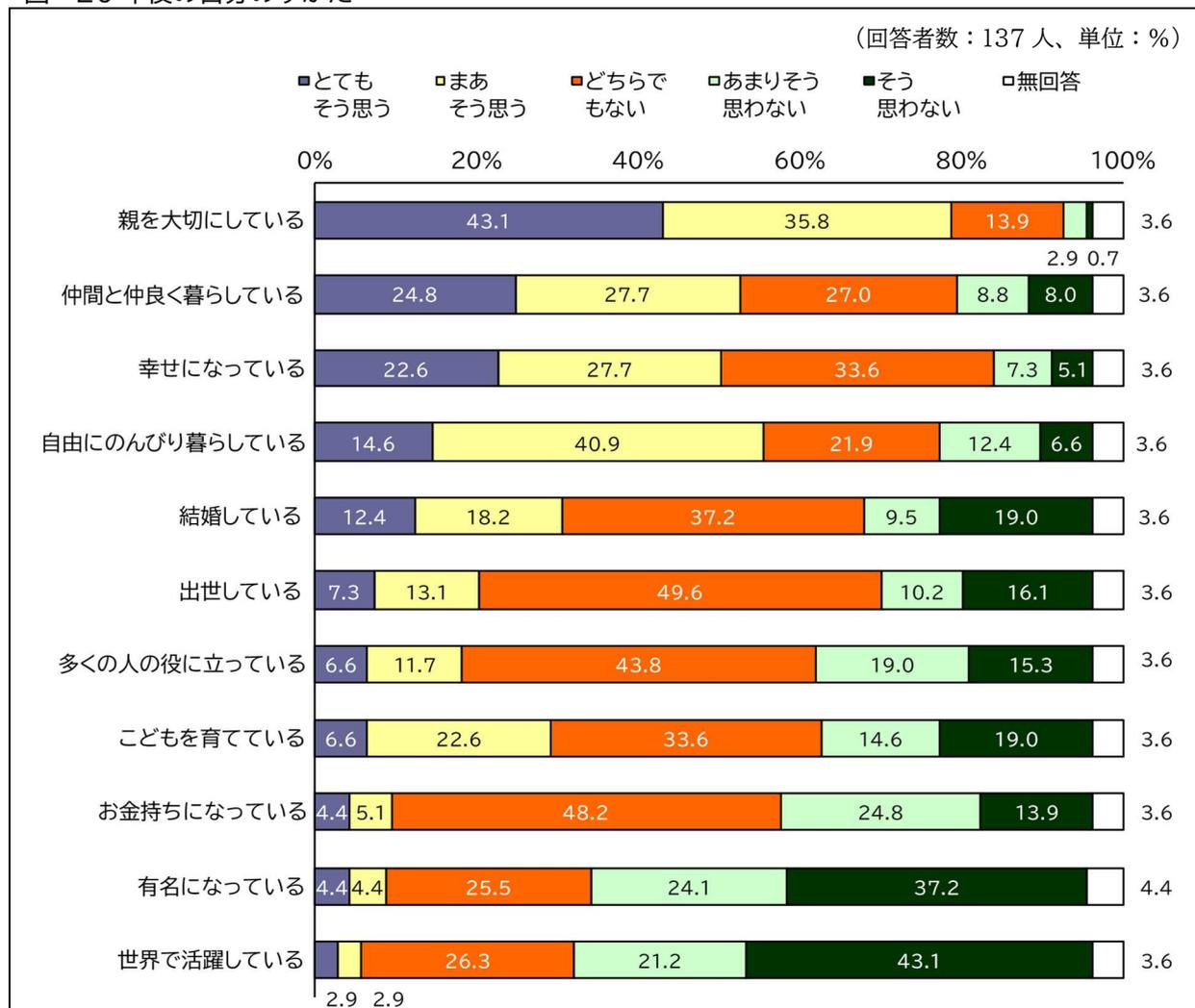


表 20年後の自分のすがた

回答者総数：137人、単位：人（%）

区分	とてもそう思う	まあそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
親を大切にしている	59 (43.1)	49 (35.8)	19 (13.9)	4 (2.9)	1 (0.7)	5 (3.6)
仲間と仲良く暮らしている	34 (24.8)	38 (27.7)	37 (27.0)	12 (8.8)	11 (8.0)	5 (3.6)
幸せになっている	31 (22.6)	38 (27.7)	46 (33.6)	10 (7.3)	7 (5.1)	5 (3.6)
自由にのんびり暮らしている	20 (14.6)	56 (40.9)	30 (21.9)	17 (12.4)	9 (6.6)	5 (3.6)
結婚している	17 (12.4)	25 (18.2)	51 (37.2)	13 (9.5)	26 (19.0)	5 (3.6)
出世している	10 (7.3)	18 (13.1)	68 (49.6)	14 (10.2)	22 (16.1)	5 (3.6)
多くの人の役に立っている	9 (6.6)	16 (11.7)	60 (43.8)	26 (19.0)	21 (15.3)	5 (3.6)
子どもを育てている	9 (6.6)	31 (22.6)	46 (33.6)	20 (14.6)	26 (19.0)	5 (3.6)
お金持ちになっている	6 (4.4)	7 (5.1)	66 (48.2)	34 (24.8)	19 (13.9)	5 (3.6)
有名になっている	6 (4.4)	6 (4.4)	35 (25.5)	33 (24.1)	51 (37.2)	6 (4.4)
世界で活躍している	4 (2.9)	4 (2.9)	36 (26.3)	29 (21.2)	59 (43.1)	5 (3.6)

2-3 北本市への愛着の有無（問 10）

問 10 あなたは、北本市に愛着を感じていますか。（1つ選ぶ）

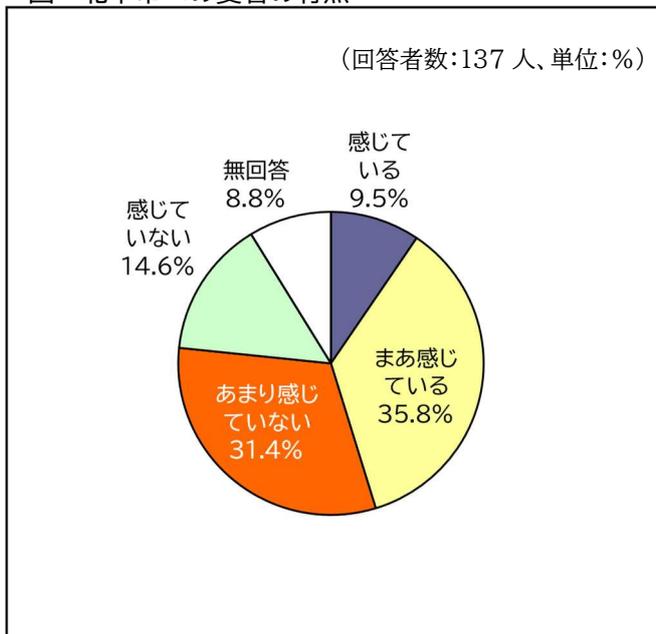
**“感じている・まあ感じている”は
45.3%**

北本市への愛着の有無については、「感じている」が9.5%、「まあ感じている」が35.8%であり、これらを合わせると45.3%が“感じている・まあ感じている”と回答しています。一方、「あまり感じている」が31.4%、「感じている」が14.6%であり、これらを合わせると46.0%が“あまり感じている・感じている”と回答しています。

表 北本市への愛着の有無

区 分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
感じている	13 (9.5)
まあ感じている	49 (35.8)
あまり感じている	43 (31.4)
感じている	20 (14.6)
無回答	12 (8.8)

図 北本市への愛着の有無



第3節 居場所について

3-1 学校以外の時間の過ごし方（問11）

問11 あなたは、学校以外の時間をどのように過ごしていますか。優先度の高いものを3つまでお答えください。

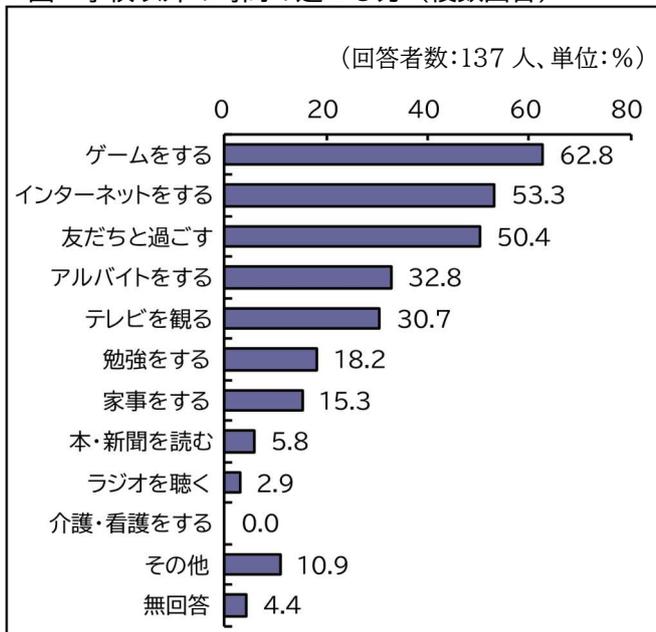
「ゲームをする」が最も多い

学校以外の時間の過ごし方については、「ゲームをする」が62.8%で最も多く、次いで「インターネットをする」が53.3%、「友だちと過ごす」が50.4%で続いています。

表 学校以外の時間の過ごし方（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
ゲームをする	86 (62.8)
インターネットをする	73 (53.3)
友だちと過ごす	69 (50.4)
アルバイトをする	45 (32.8)
テレビを観る	42 (30.7)
勉強をする	25 (18.2)
家事をする	21 (15.3)
本・新聞を読む	8 (5.8)
ラジオを聴く	4 (2.9)
介護・看護をする	0 (0.0)
その他	15 (10.9)
無回答	6 (4.4)

図 学校以外の時間の過ごし方（複数回答）



3-2 安心できる居場所（問12）

問12 あなたがホッとでき、安心していられる場所はどこですか。（選ぶのはいくつでも）

「自分の部屋」が最も多い

安心できる居場所については、「自分の部屋」が81.8%で最も多く、次いで「自分の部屋以外の部屋」が43.8%、「インターネット空間」が26.3%が続いています。

図 安心できる居場所（複数回答）

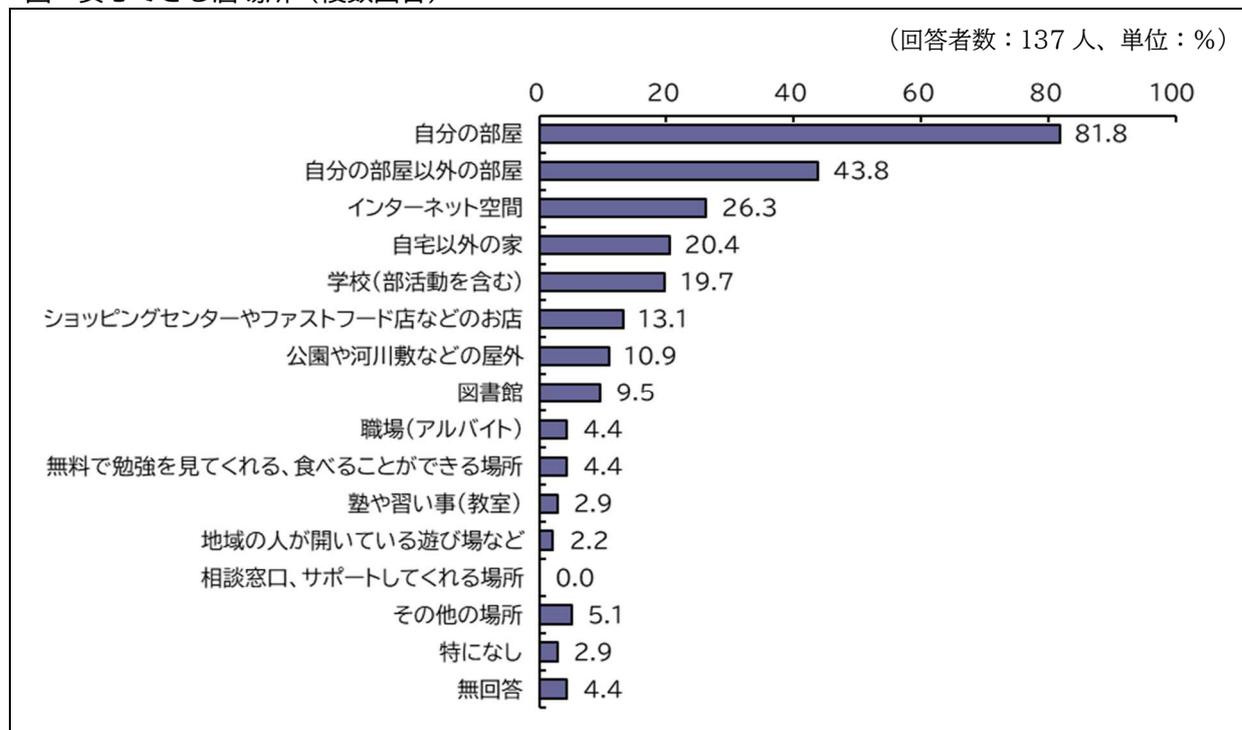


表 安心できる居場所（複数回答）

区分	人 (%)	区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)	職場(アルバイト)	6 (4.4)
自分の部屋	112 (81.8)	無料で勉強を見てくれる、食べることができる場所	6 (4.4)
自分の部屋以外の部屋	60 (43.8)	塾や習い事(教室)	4 (2.9)
インターネット空間	36 (26.3)	地域の人が開いている遊び場など	3 (2.2)
自宅以外の家	28 (20.4)	相談窓口、サポートしてくれる場所	0 (0.0)
学校(部活動を含む)	27 (19.7)	その他の場所	7 (5.1)
ショッピングセンターやファストフード店などのお店	18 (13.1)	特になし	4 (2.9)
公園や河川敷などの屋外	15 (10.9)	無回答	6 (4.4)
図書館	13 (9.5)		

3-3 安心できる居場所の数（問 12 を基に作成）

※問 12 を基に作成

“1～2 か所” が 51.8%

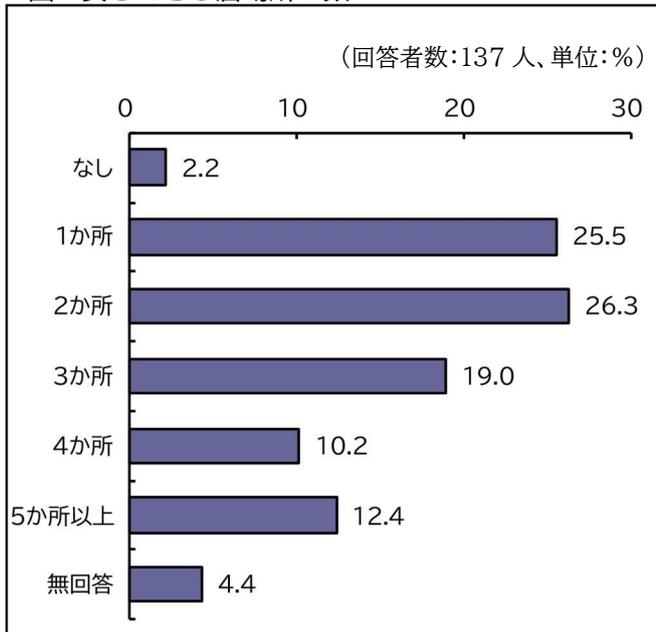
安心できる居場所（問 12）の回答構成から、回答者が選択した個数を調べたところ、「2 か所」が 26.3% で最も多く、次いで「1 か所」が 25.5% で続いています。

また、これらを合わせると 51.8% が“1～2 か所”と回答しています。

表 安心できる居場所の数

区 分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
なし	3 (2.2)
1 か所	35 (25.5)
2 か所	36 (26.3)
3 か所	26 (19.0)
4 か所	14 (10.2)
5 か所以上	17 (12.4)
無回答	6 (4.4)

図 安心できる居場所の数



3-4 孤独感をめぐる状況（問 13）

問 13 以下の①～③について、あなたは感じることはありますか。（それぞれ1つずつ選ぶ）

「取り残されている」と感じる人が 34.3%

孤独感をめぐる状況について、「時々ある」と「常にある」を合わせた“ある”の割合をみると、「自分は取り残されていると感じることがある」が 34.3%（29.9%+4.4%）で最も多く、次いで「自分には人とのつきあいが無いと感じることがある」が 32.9%（28.5%+4.4%）、「自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」が 28.4%（25.5%+2.9%）で続いています。

図 孤独感をめぐる状況

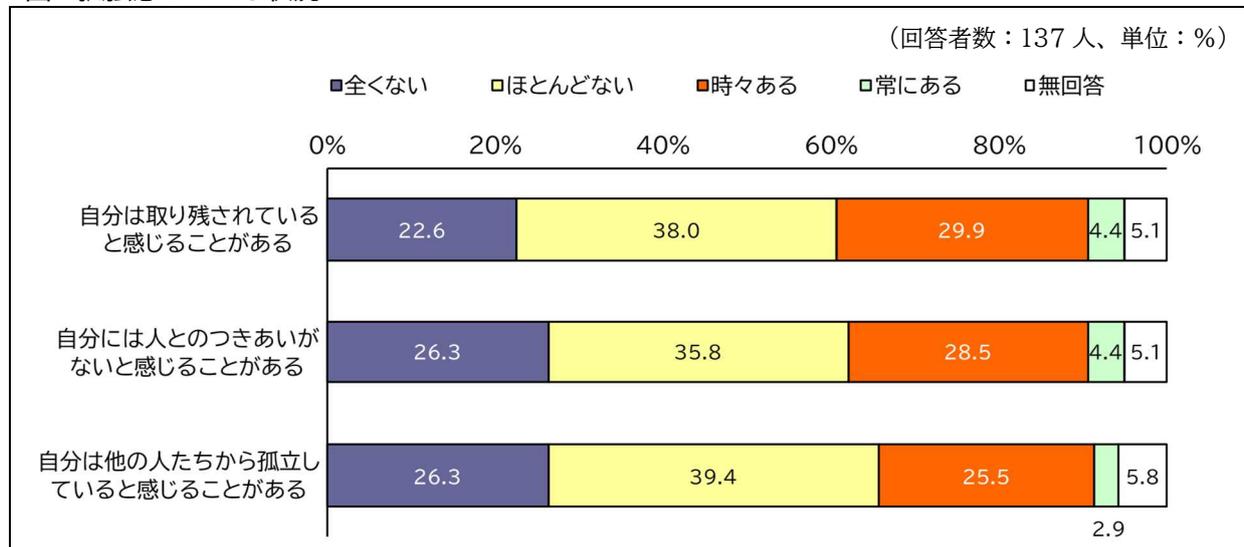


表 孤独感をめぐる状況

回答者総数：137人、単位：人（%）

区分	全くない	ほとんどない	時々ある	常にある	無回答
自分は取り残されていると感じることがある	31 (22.6)	52 (38.0)	41 (29.9)	6 (4.4)	7 (5.1)
自分には人とのつきあがないと感じることがある	36 (26.3)	49 (35.8)	39 (28.5)	6 (4.4)	7 (5.1)
自分は他の人たちから孤立していると感じることがある	36 (26.3)	54 (39.4)	35 (25.5)	4 (2.9)	8 (5.8)

3-5 孤独感の有無（問14）

問14 あなたは孤独であると感じることはありますか。（1つだけ）

“ある”は40.9%

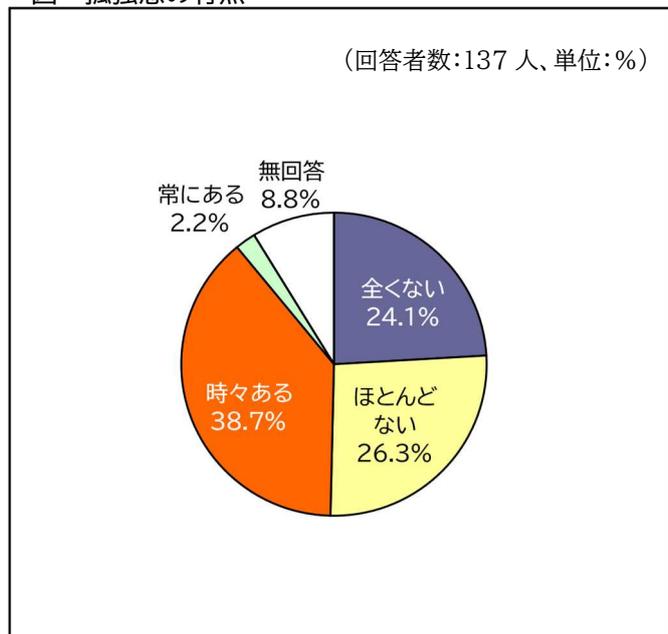
孤独感の有無については、「全くない」が24.1%、「ほとんどない」が26.3%であり、これらを合わせると50.4%が“ない”と回答しています。

一方、「時々ある」が38.7%、「常にある」が2.2%であり、これらを合わせると40.9%が“ある”と回答しています。

表 孤独感の有無

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
全くない	33 (24.1)
ほとんどない	36 (26.3)
時々ある	53 (38.7)
常にある	3 (2.2)
無回答	12 (8.8)

図 孤独感の有無



第4節 悩んでいることや心配なことについて

4-1 悩んでいることや心配なことの有無（問15）

問15 あなたは今、悩んでいることや心配なことはありますか。（1つ選ぶ）

「ある」が49.6%

悩んでいることや心配なことの有無については、「ある」が49.6%（68人）、「ない」が46.0%となっています。

図 悩んでいることや心配なことの有無

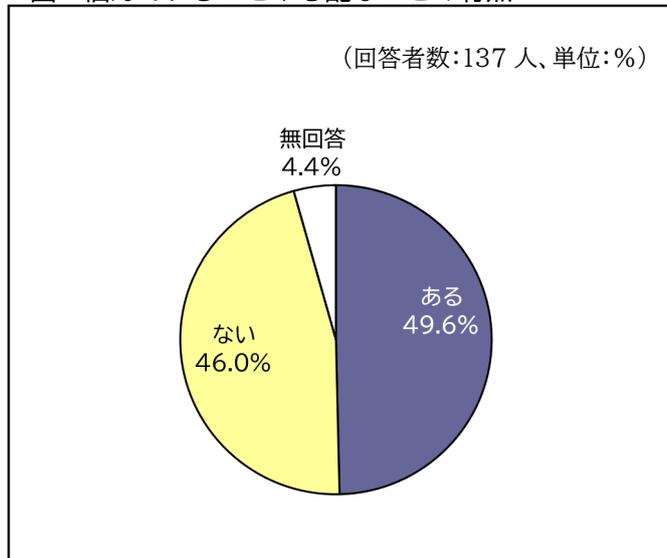


表 悩んでいることや心配なことの有無

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
ある	68 (49.6)
ない	63 (46.0)
無回答	6 (4.4)

4-2 悩んでいることや心配なこと（問15-1）

問15-1 あなたが今、悩んでいることや心配なことはどのようなことですか。（選ぶのはいくつでも）

「進学、就職のこと」や「勉強のこと」が多くみられる

悩んでいることや心配なことの有無（問15）において「ある」と回答した68人に対してその内容について聞いたところ、「進学、就職のこと」が73.5%で最も多く、次いで「勉強のこと」が72.1%、「友だちや仲間のこと」が41.2%で続いています。

図 悩んでいることや心配なこと（複数回答）

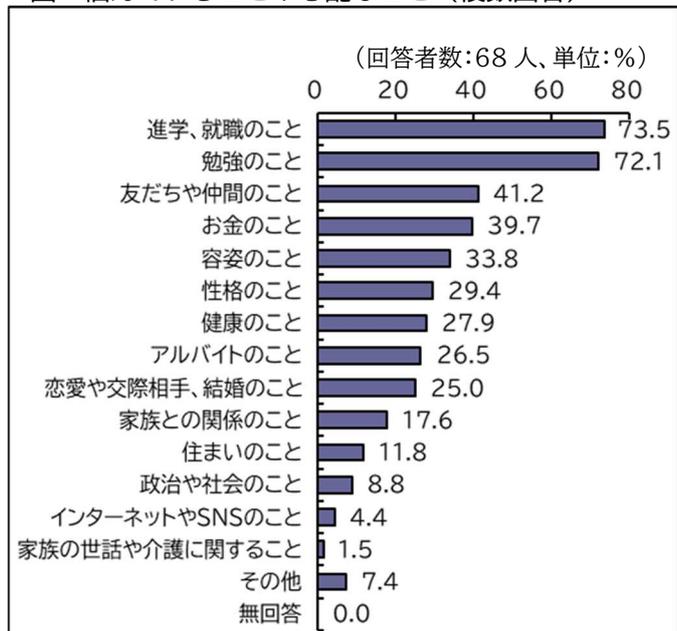


表 悩んでいることや心配なこと（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	68 (100.0)
進学、就職のこと	50 (73.5)
勉強のこと	49 (72.1)
友だちや仲間のこと	28 (41.2)
お金のこと	27 (39.7)
容姿のこと	23 (33.8)
性格のこと	20 (29.4)
健康のこと	19 (27.9)
アルバイトのこと	18 (26.5)
恋愛や交際相手、結婚のこと	17 (25.0)
家族との関係のこと	12 (17.6)
住まいのこと	8 (11.8)

区分	人 (%)
政治や社会のこと	6 (8.8)
インターネットやSNSのこと	3 (4.4)
家族の世話や介護に関すること	1 (1.5)
その他	5 (7.4)
無回答	0 (0.0)

4-3 悩みごとを相談できる相手の有無（問 16）

問 16 悩んでいることや心配なことがある時、あなたの話を聞いてくれる人はいますか。

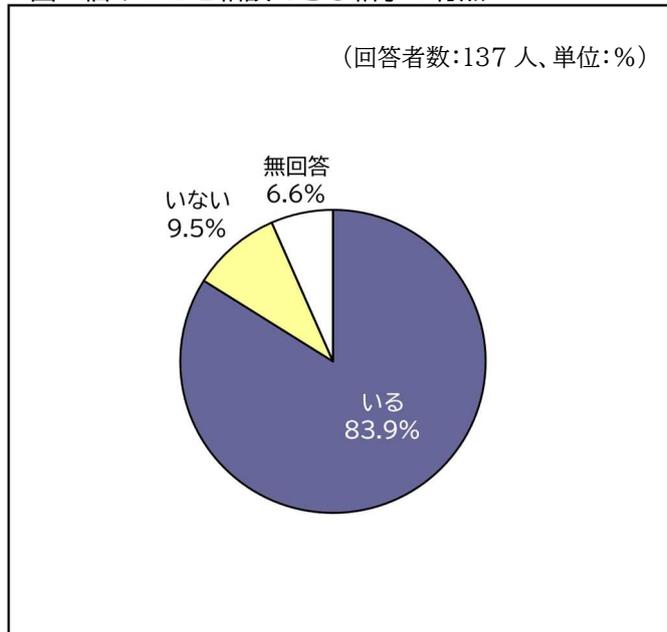
「いる」が 83.9%

悩みごとを相談できる相手の有無については、「いる」が 83.9%（115 人）、「いない」が 9.5%となっています。

表 悩みごとを相談できる相手の有無

区 分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
いる	115 (83.9)
いない	13 (9.5)
無回答	9 (6.6)

図 悩みごとを相談できる相手の有無



4-4 悩みごとを相談できる相手（問16-1）

問16-1 悩んでいることや心配なことがある時、あなたの話を聞いてくれる人は誰ですか。（選ぶのはいくつでも）

「友だち」や「親」が多くみられる

悩みごとを相談できる相手の有無（問16）において「いる」と回答した115人に対し、それは誰かについて聞いたところ、「友だち」が84.3%で最も多く、次いで「親」が77.4%、「学校の先生」が40.0%で続いています。

図 悩みごとを相談できる相手（複数回答）

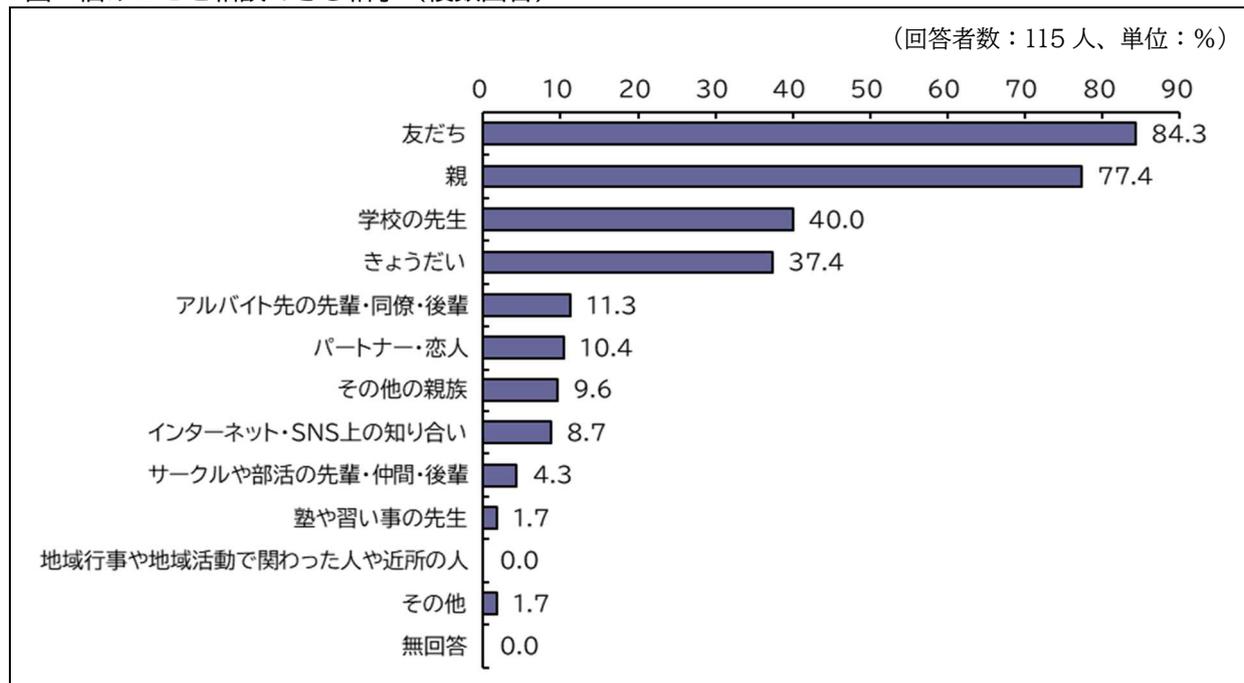


表 悩みごとを相談できる相手（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	115 (100.0)
友だち	97 (84.3)
親	89 (77.4)
学校の先生	46 (40.0)
きょうだい	43 (37.4)
アルバイト先の先輩・同僚・後輩	13 (11.3)
パートナー・恋人	12 (10.4)
その他の親族	11 (9.6)
インターネット・SNS上の知り合い	10 (8.7)
サークルや部活の先輩・仲間・後輩	5 (4.3)
塾や習い事の先生	2 (1.7)
地域行事や地域活動で関わった人や近所の人	0 (0.0)
その他	2 (1.7)
無回答	0 (0.0)

4-5 相談できる相手の人数（問 16、問 16-1 を基に作成）

※問 16、問 16-1 を基に作成

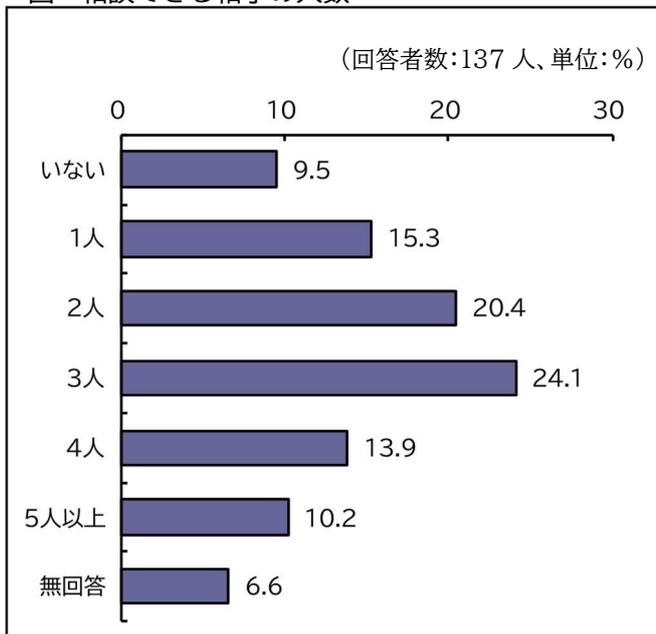
「3人」が最も多い

悩みごとの相談相手の有無（問 16）及び悩みごとの相談相手（問 16-1）の回答構成から、相談できる相手の人数を調べたところ、「3人」が24.1%で最も多く、次いで「2人」が20.4%が続いています。

表 相談できる相手の人数

区 分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
いない	13 (9.5)
1人	21 (15.3)
2人	28 (20.4)
3人	33 (24.1)
4人	19 (13.9)
5人以上	14 (10.2)
無回答	9 (6.6)

図 相談できる相手の人数



4-6 自分の悩みを話す方法（問 16-2）

問 16-2 自分の悩みを話す方法として、あなたはどのような方法を使いますか。（選ぶのはいくつでも）

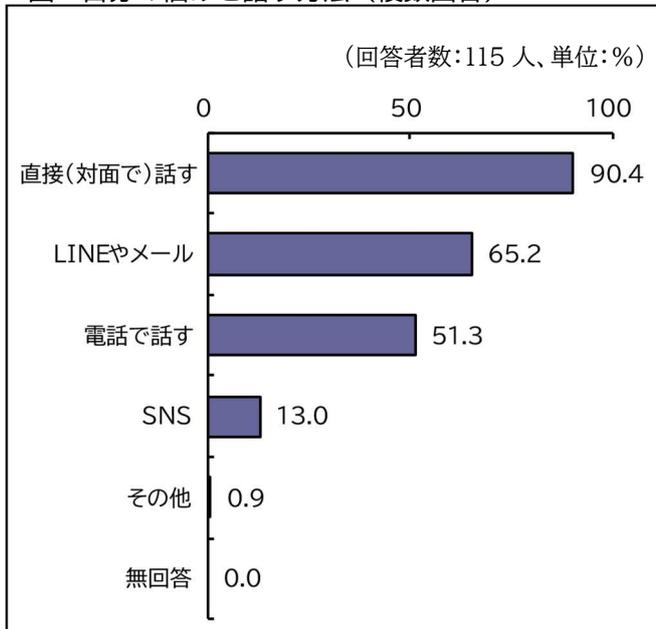
「直接（対面で）話す」が最も多い

自分の悩みを話す方法については、「直接（対面で）話す」が90.4%で最も多く、次いで「LINEやメール」が65.2%、「電話で話す」が51.3%が続いています。

表 自分の悩みを話す方法（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	115 (100.0)
直接(対面で)話す	104 (90.4)
LINEやメール	75 (65.2)
電話で話す	59 (51.3)
SNS	15 (13.0)
その他	1 (0.9)
無回答	0 (0.0)

図 自分の悩みを話す方法（複数回答）



第5節 「ヤングケアラー」をめぐる状況

5-1 「ヤングケアラー」の認知度（問17）

問17 「ヤングケアラー」とは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人がするようなお世話をしている18歳未満のこどものことです。あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。（1つ選ぶ）

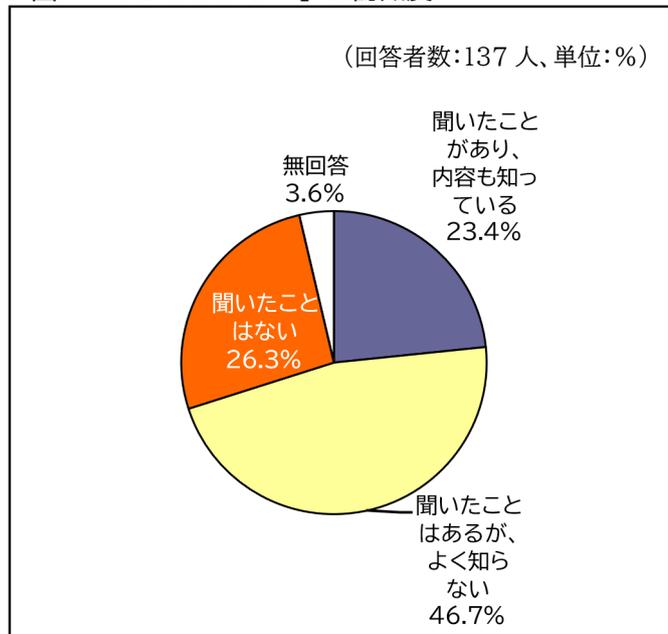
「聞いたことはあるが、よく知らない」が46.7%

「ヤングケアラー」の認知度については、「聞いたことがあり、内容も知っている」が23.4%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が46.7%、「聞いたことはない」が26.3%となっています。

表 「ヤングケアラー」の認知度

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
聞いたことがあり、内容も知っている	32 (23.4)
聞いたことはあるが、よく知らない	64 (46.7)
聞いたことはない	36 (26.3)
無回答	5 (3.6)

図 「ヤングケアラー」の認知度



5-2 世話をしている家族の有無（問18）

問18 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。（1つ選ぶ）

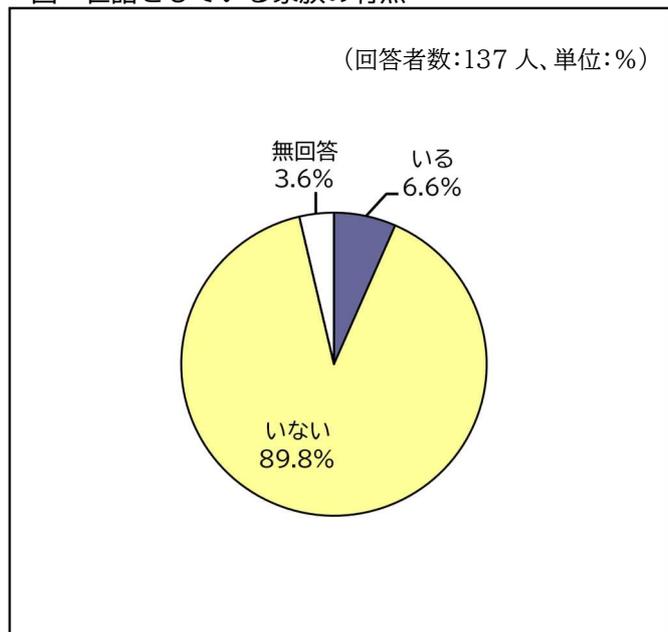
「いる」は6.6%

世話をしている家族の有無については、「いる」が6.6%（9人）、「いない」が89.8%となっています。

表 世話をしている家族の有無

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
いる	9 (6.6)
いない	123 (89.8)
無回答	5 (3.6)

図 世話をしている家族の有無



5-3 世話をしている相手（問 18-1）

問 18-1 だれのお世話をしていますか。（選ぶのはいくつでも）

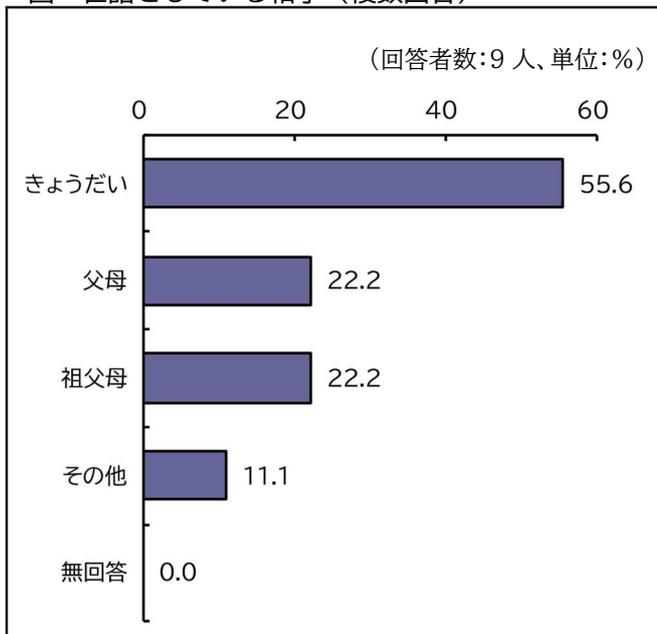
「きょうだい」が最も多い

世話をしている家族の有無において「いる」と回答した9人に対し、その相手について聞いたところ、「きょうだい」が55.6%で最も多く、次いで「父母」及び「祖父母」がともに22.2%で続いています。

表 世話をしている相手（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	9 (100.0)
きょうだい	5 (55.6)
父母	2 (22.2)
祖父母	2 (22.2)
その他	1 (11.1)
無回答	0 (0.0)

図 世話をしている相手（複数回答）



5-4 世話をする理由（問 18-2）

問 18-2 あなたがお世話をする理由はなぜですか。（選ぶのはいくつでも）

「若いきょうだいがいるため」が最も多い

世話をする理由については、「若いきょうだいがいるため」が 44.4%で最も多く、次いで「お世話をしたいと自分で思っているため」が 33.3%、「祖父母が病気や高齢のため」が 22.2%で続いています。

図 世話をする理由（複数回答）

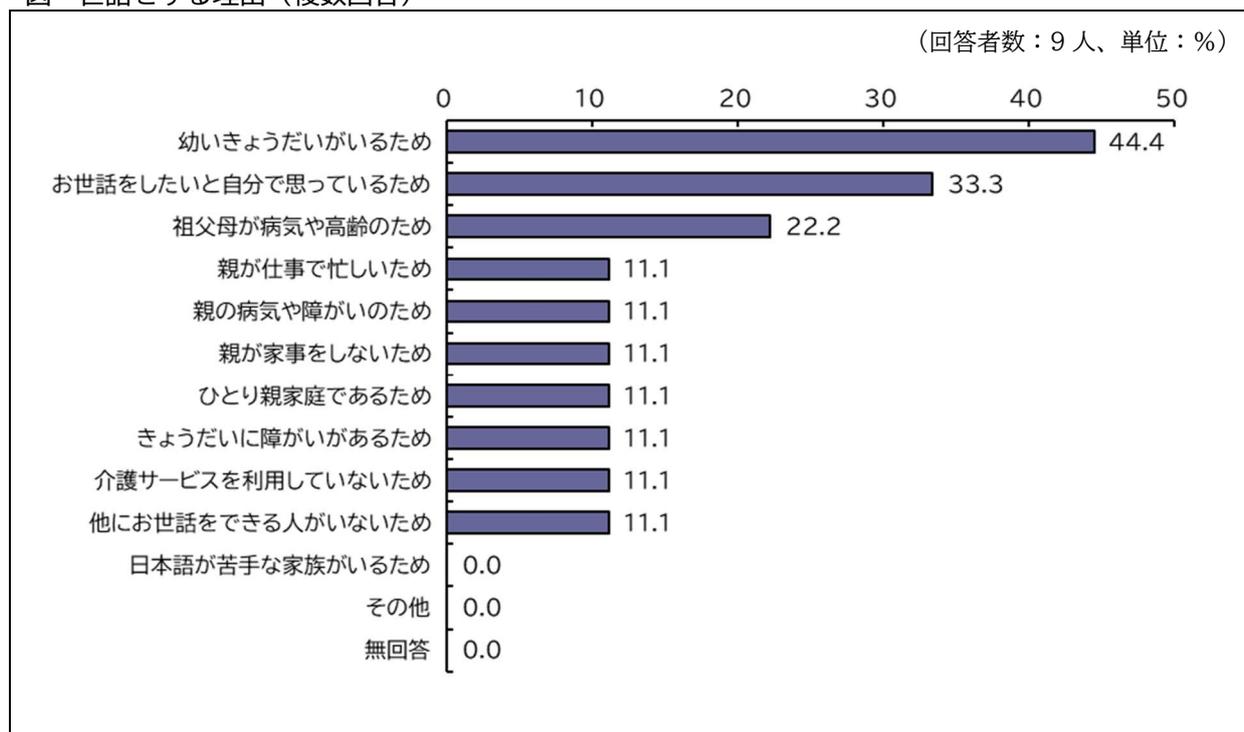


表 世話をする理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	9 (100.0)
若いきょうだいがいるため	4 (44.4)
お世話をしたいと自分で思っているため	3 (33.3)
祖父母が病気や高齢のため	2 (22.2)
親が仕事で忙しいため	1 (11.1)
親の病気や障がいのため	1 (11.1)
親が家事をしないため	1 (11.1)
ひとり親家庭であるため	1 (11.1)
きょうだいに障がいがあるため	1 (11.1)
介護サービスを利用していないため	1 (11.1)
他にお世話をできる人がいないため	1 (11.1)
日本語が苦手な家族がいるため	0 (0.0)
その他	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)

5-5 世話をすることによる影響（問 18-3）

問 18-3 お世話をしている結果、自分の生活にどのような影響が出ていると思いますか。（選ぶのはいくつでも）

“ある” は回答者総数の 2.2%

世話をすることによる影響については、「特に影響はない」の 66.7%（6 人）及び無回答の 0.0%（0 人）を除く 33.3%（3 人）が“ある”と回答しています。

その 3 人が“ストレスを感じている”と回答しており、この回答者が「ヤングケアラー」に該当すると考えられます。

なお、アンケート全体の回答者総数（137 人）に占める割合は 2.2%となっています。

図 世話をすることによる影響（複数回答）

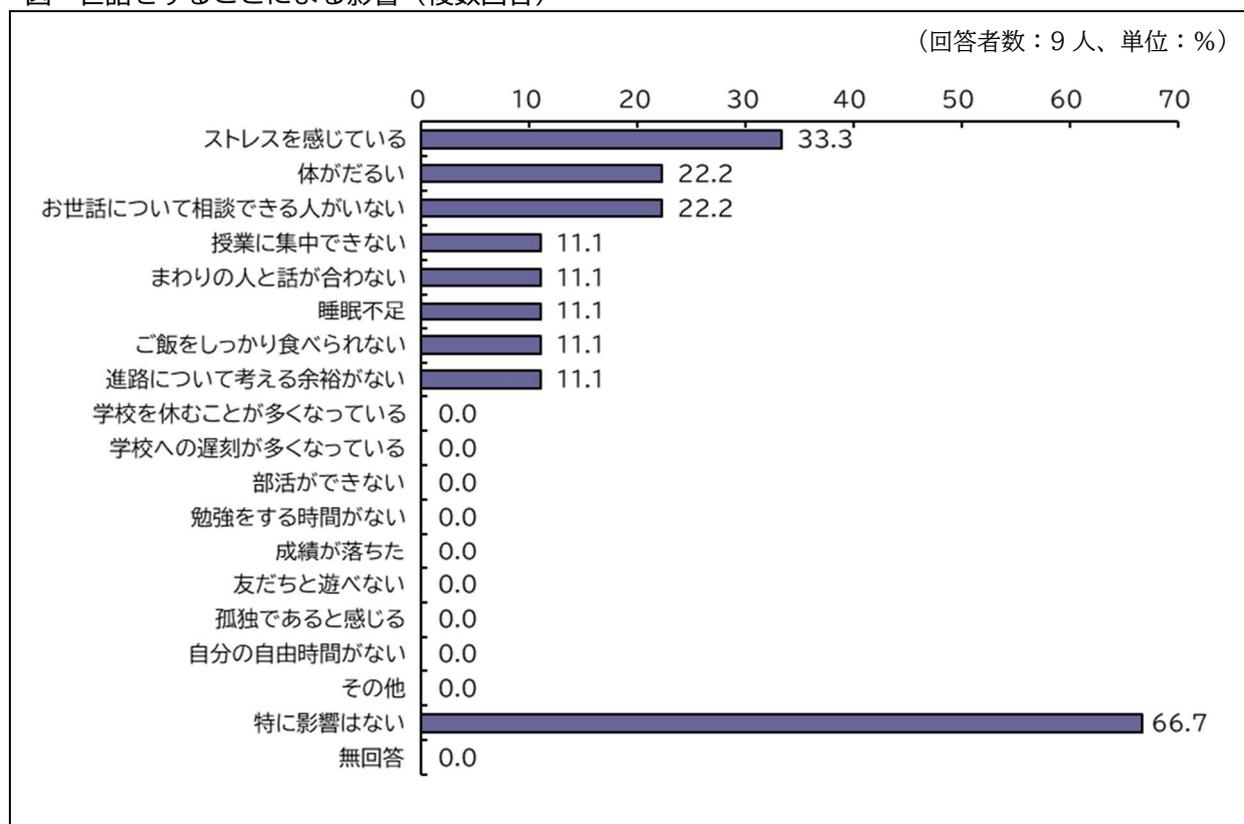


表 世話をすることによる影響（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	9 (100.0)
ストレスを感じている	3 (33.3)
体がだるい	2 (22.2)
お世話について相談できる人がいない	2 (22.2)
授業に集中できない	1 (11.1)
まわりの人と話が合わない	1 (11.1)
睡眠不足	1 (11.1)
ご飯をしっかり食べられない	1 (11.1)
進路について考える余裕がない	1 (11.1)
学校を休むことが多くなっている	0 (0.0)

区分	人 (%)
学校への遅刻が多くなっている	0 (0.0)
部活ができない	0 (0.0)
勉強をする時間がない	0 (0.0)
成績が落ちた	0 (0.0)
友だちと遊べない	0 (0.0)
孤独であると感じる	0 (0.0)
自分の自由時間がない	0 (0.0)
その他	0 (0.0)
特に影響はない	6 (66.7)
無回答	0 (0.0)

第 6 節 北本市に求めることや期待すること

6-1 北本市のこども政策に自分の考えを伝えたいか（問 19）

問 19 あなたは、北本市のこどもに関する施策について、自分の考えを伝えたいと思いますか。（1つ選ぶ）

“**“そう思う・どちらかといえばそう思う”**”は**38.7%**

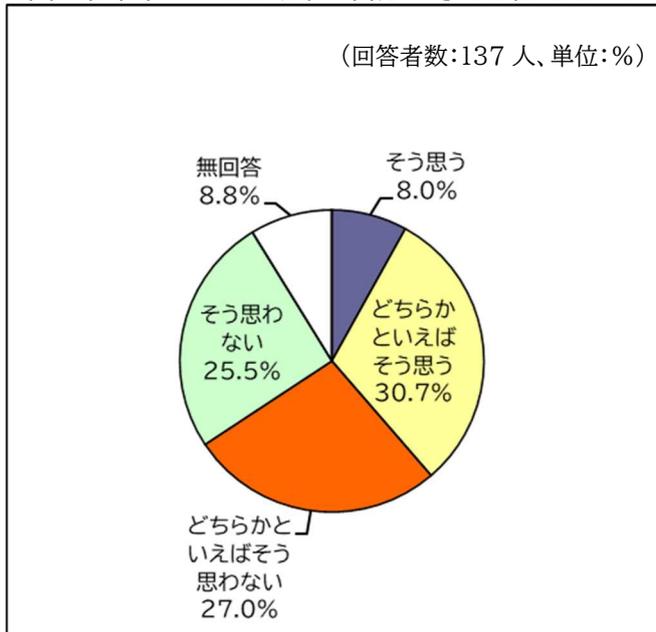
北本市のこども政策に自分の考えを伝えたいかについては、「そう思う」が8.0%、「どちらかといえばそう思う」が30.7%であり、これらを合わせると38.7%が“**“そう思う・どちらかといえばそう思う”**”と回答しています。

一方、「どちらかといえばそう思わない」が27.0%、「そう思わない」が25.5%であり、これらを合わせると52.5%（72人）が“**“どちらかといえばそう思わない・そう思わない”**”と回答しています。

表 北本市のこども政策に自分の考えを伝えたいか

区 分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
そう思う	11 (8.0)
どちらかといえばそう思う	42 (30.7)
どちらかといえばそう思わない	37 (27.0)
そう思わない	35 (25.5)
無回答	12 (8.8)

図 北本市のこども政策に自分の考えを伝えたいか



6-2 自分の考えを伝えたいと思わない理由（問 19-1）

問 19-1 北本市のこどもに関する施策について、自分の考えを伝えたいと思わないのは、どのような理由からですか。（選ぶのはいくつでも）

「北本市に伝えたい意見がないから」が最も多い

北本市のこども政策に自分の考えを伝えたいか（問 19）において“どちらかといえばそう思わない・そう思わない”と回答した 72 人に対し、その理由について聞いたところ、「北本市に伝えたい意見がないから」が 52.8%で最も多く、次いで「意見を伝えることが苦手だから」が 36.1%、「意見を伝える方法がわからないから」が 34.7%で続いています。

図 自分の考えを伝えたいと思わない理由（複数回答）

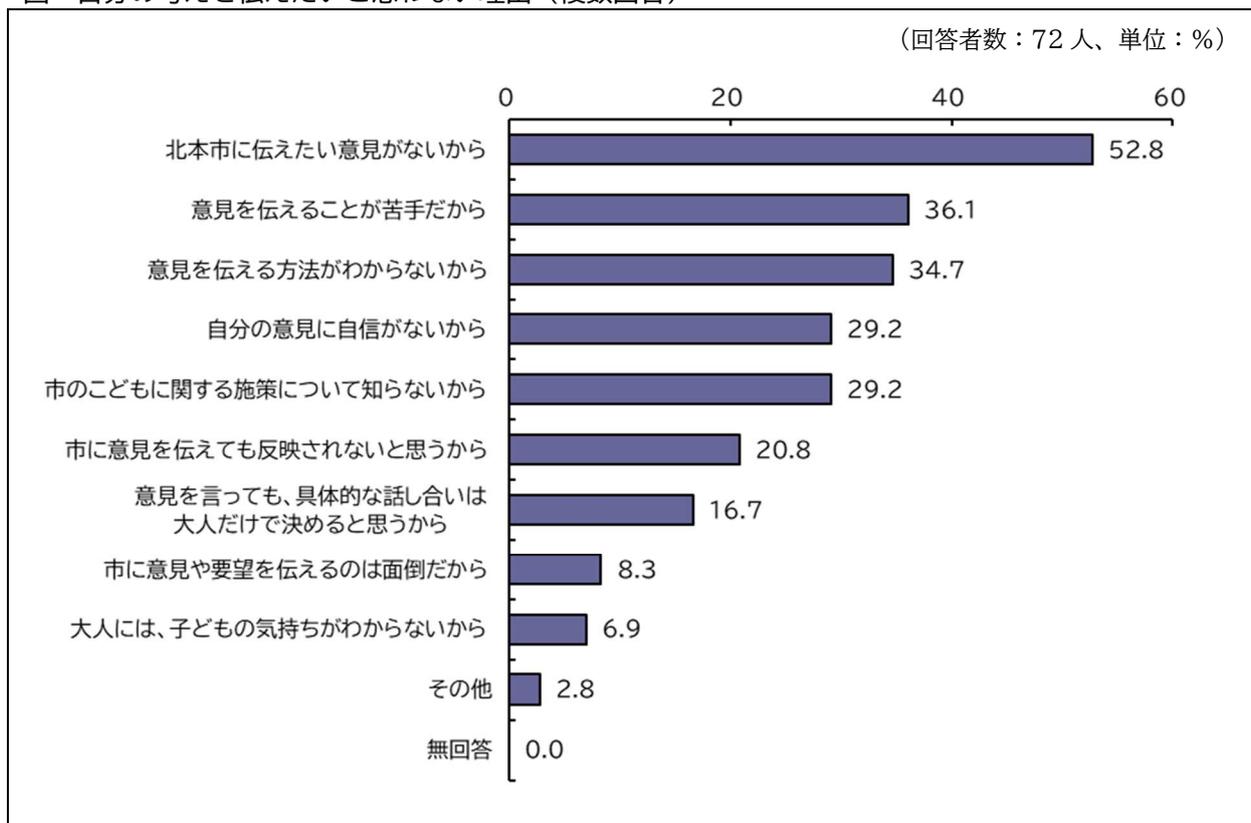


表 自分の考えを伝えたいと思わない理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	72 (100.0)
北本市に伝えたい意見がないから	38 (52.8)
意見を伝えることが苦手だから	26 (36.1)
意見を伝える方法がわからないから	25 (34.7)
自分の意見に自信がないから	21 (29.2)
市のこどもに関する施策について知らないから	21 (29.2)
市に意見を伝えても反映されないと思うから	15 (20.8)
意見を言っても、具体的な話し合いは大人だけで決めると思うから	12 (16.7)
市に意見や要望を伝えるのは面倒だから	6 (8.3)
大人には、子どもの気持ちがわからないから	5 (6.9)
その他	2 (2.8)
無回答	0 (0.0)

6-3 北本市に意見を伝えやすくなるための方法（問 20）

問 20 どのような方法や手段があれば、あなたは北本市のこどもに関する施策について意見を伝えやすくなると思いますか。（選ぶのはいくつでも）

「LINE や SNS などのオンラインで伝える」が最も多い

北本市に意見を伝えやすくなるための方法については、「LINE や SNS などのオンラインで伝える」が 38.7%で最も多く、次いで「意見を伝えるときに信頼できる人がそばにいる」が 32.1%、「アンケートに答える」が 29.9%で続いています。

図 北本市に意見を伝えやすくなるための方法（複数回答）

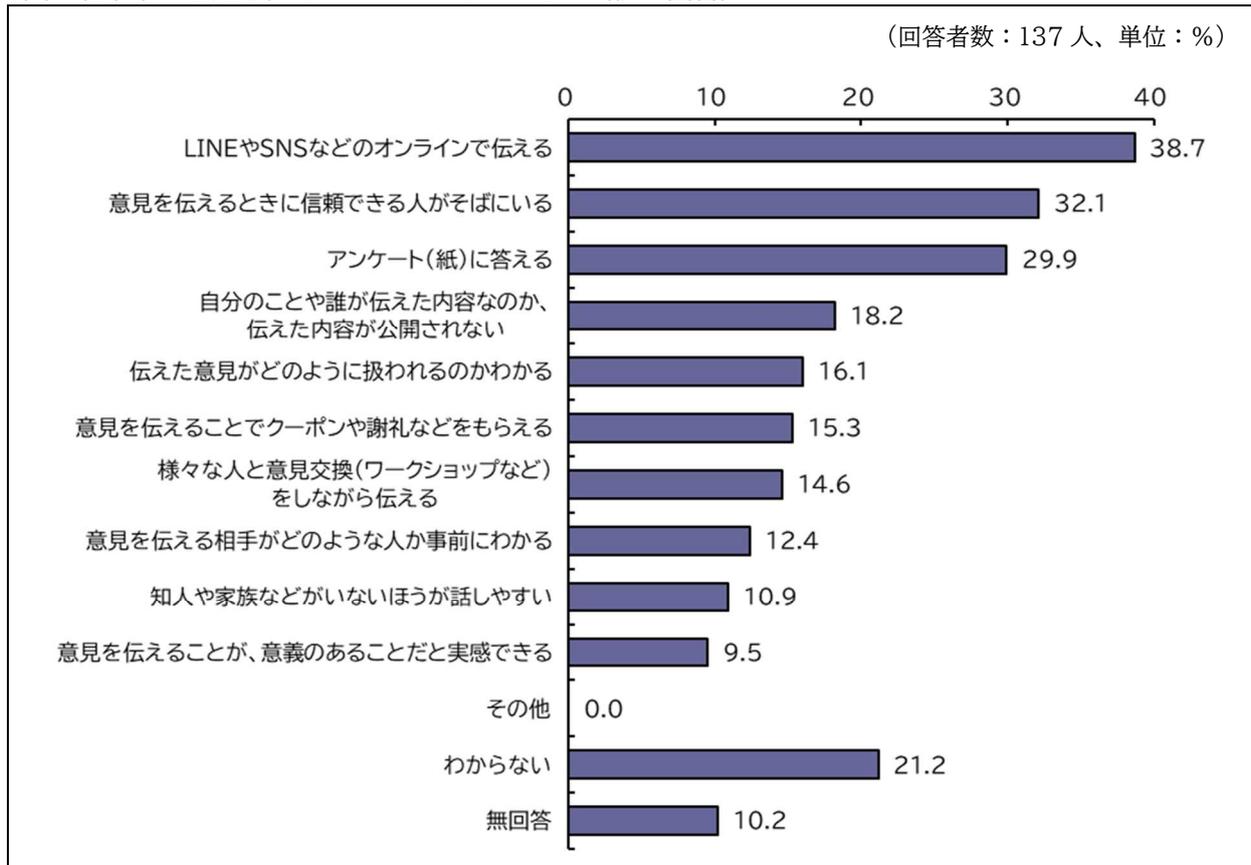


表 北本市に意見を伝えやすくなるための方法（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	137 (100.0)
LINE や SNS などのオンラインで伝える	53 (38.7)
意見を伝えるときに信頼できる人がそばにいる	44 (32.1)
アンケート(紙)に答える	41 (29.9)
自分のことや誰が伝えた内容なのか、伝えた内容が公開されない	25 (18.2)
伝えた意見がどのように扱われるのかわかる	22 (16.1)
意見を伝えることでクーポンや謝礼などをもらえる	21 (15.3)
様々な人と意見交換(ワークショップなど)をしながら伝える	20 (14.6)
意見を伝える相手がどのような人が事前にわかる	17 (12.4)
知人や家族などがないほうが話しやすい	15 (10.9)
意見を伝えることが、意義のあることだと実感できる	13 (9.5)
その他	0 (0.0)
わからない	29 (21.2)
無回答	14 (10.2)

6-4 北本市に求めることや期待すること（問 21）

問 21 北本市は、皆さんと共に、こども施策を進めていきたいと考えています。この考え方も踏まえて、北本市に求めることや期待すること、北本市にあったらいいと思う場所などがありましたら、自由に書いてください。

北本市に求めることや期待することについて記載していただいたところ、23 件の意見が寄せられました。その主な内容は次の通りです。

（1）公園の整備

- でかい公園
- 噴水のある公園
- 子どもががっつりスポーツ出来る場所。アスレチックパーク
- 看板を公園につける。北本市にキャンプ場を作る（手伝う）。自然をいっぱい作る。
- 自然（木など）がある場所や公園を活用して落ち着ける空間が欲しいです（そこに集った人との交流など）。
- ふれあい小どうぶつ園的な施設があれば、大人も子供も色んな人が癒され、ほっと一息出来るし、子供も楽しめるから。

（2）ショッピングモールなど商業施設の充実

- 桶川や鴻巣のように駅近くにショッピングモールの施設を作る。
- ショッピングモール
- 何かしらの激安な所
- 駅の近くや小学生の通学路などに駄菓子屋や手造りショップなどがあつたら子供などが興味あると思いました。

（3）ファストフード店など学生が居られる場所

- スタバを設置してほしい（理由：今流行しているお店はスタバだから。またスタバはだいたい遠いところしかなく正直不便だと感じるから）。
- サイゼリア、スターバックス、マクドナルドなど、人気のある施設を増やす。
- 学生が誰でも居られる場など学生限定のお店などがほしい。

（4）ゲームセンターなど遊べる場所

- 駅前に遊べる場所があれば良いと思った。公園以外に娯楽施設などがあれば、高校生や大人も利用できて、人が集う（ゲームセンター、レジャー施設）。
- 身近にカラオケが欲しい。
- アニメイト

（5）その他

- 時計
- 子ども食堂
- せまい道路
- 一人で居れる場所。リラックスできる場所。
- 北本市民の意見も聞いてもらって最終的にまとめてもらってそのこども施策を進めてもらいたいと思います。

資 料
調 查 票

北本市若者の意識と生活に関するアンケート

《ご協力をお願い》

このアンケートは、こどもや若者の皆さんが過ごしやすいまちとなるよう、北本市の子育てをする人やこどもたちの計画を作るため、高校生の皆さんにお願いして実施するものです。

アンケートは無記名でご提出いただきますので、ご回答いただいた方が特定されることはありません。また、答えにくい質問には、無理に答える必要はありません。

なお、アンケートの結果を目的以外に使用することはありません。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年6月

北本市長 三宮 幸雄

アンケートについて

■回答方法：アンケート調査票による回答となります。

◆お問合せ先◆

北本市役所 子育て支援課 児童相談担当 電話 048-511-7702（直通）
保 育 課 保 育 担 当 電 話 048-594-5538（直通）

あなた自身のことについてうかがいます

問1 あなたはどちらにお住まいですか。(1つ選ぶ)

1. 北本市内 2. 北本市外

問2 性別を教えてください。(1つ選ぶ)

1. 男性 2. 女性 3. その他・答えたくない

問3 現在、誰と一緒に住んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 母親 4. 妹・弟 7. その他(具体的に:)
2. 父親 5. 祖母 8. 同居している家族はいない
3. 姉・兄 6. 祖父 (単身世帯)

問4 アルバイトなどの収入を得る活動をしていますか。(1つ選ぶ)

1. している
2. していない

▶ 問4-1 問4で「1. している」と回答された方にうかがいます。アルバイトなどの収入は何に使っていますか。(選ぶのはいくつでも)

1. 学費 4. 娯楽費、交際費
2. 住居費(光熱水費を含む) 5. スマートフォンなどの通信費
3. 食費 6. その他()

問5 あなたの家(実家)の暮らし向き(衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準)は世間一般と比べてどの程度だと思われますか。あなたの実感でお答えください。(1つ選ぶ)



問6 あなたは家にあるインターネットが利用できるパソコン・携帯電話・スマートフォン(自分以外のものを含む)で、インターネットを1日にどのくらい使っていますか。(1つ選ぶ)

1. 使っていない・1時間より少ない 4. 3~4時間
2. 1~2時間 5. 4~5時間
3. 2~3時間 6. 5時間より多い

問7 普段は、何時間くらい寝ていますか。(1つ選ぶ)

1. 6時間より少ない 4. 8~9時間
2. 6~7時間 5. 9時間より多い
3. 7~8時間

現在の自分への考え方や将来の希望についてうかがいます

問8 あなたは自分のことをどのように思っていますか。(それぞれ1つずつ選ぶ)

	とても そう思う	まあ そう思う	どちらで もない	あまり そう思わ ない	そう 思わない
① 自分のことが好きだ	1	2	3	4	5
② 人や社会の役に立ちたい	1	2	3	4	5
③ 自分らしさというものがある	1	2	3	4	5
④ 幸せである	1	2	3	4	5
⑤ 自分の将来について明るい希望がある	1	2	3	4	5
⑥ 家族や周りの人に大事にされている	1	2	3	4	5
⑦ 社会生活や日常生活を円滑に送ることができている	1	2	3	4	5
⑧ 周りの人は自分の意見をちゃんと聞いてくれている	1	2	3	4	5

問9 あなたは20年後、自分はどのようになっていると思いますか。(それぞれ1つずつ選ぶ)

	とても そう思う	まあ そう思う	どちらで もない	あまり そう思わ ない	そう 思わない
① お金持ちになっている	1	2	3	4	5
② 自由にのんびり暮らしている	1	2	3	4	5
③ 世界で活躍している	1	2	3	4	5
④ 多くの人の役に立っている	1	2	3	4	5
⑤ 有名になっている	1	2	3	4	5
⑥ こどもを育てている	1	2	3	4	5
⑦ 親を大切にしている	1	2	3	4	5
⑧ 幸せになっている	1	2	3	4	5
⑨ 結婚している	1	2	3	4	5
⑩ 出世している	1	2	3	4	5
⑪ 仲間と仲良く暮らしている	1	2	3	4	5

問10 あなたは、北本市に愛着を感じていますか。(1つ選ぶ)

1. 感じている	3. あまり感じていない
2. まあ感じている	4. 感じていない

居場所についてうかがいます

問 11 あなたは、学校以外の時間をどのように過ごしていますか。優先度の高いものを3つまでお答えください。

- | | | |
|------------|-------------|----------------|
| 1. テレビを観る | 5. ゲームをする | 9. 介護・看護をする |
| 2. ラジオを聴く | 6. 勉強をする | 10. インターネットをする |
| 3. 本・新聞を読む | 7. アルバイトをする | 11. その他 |
| 4. 友だちと過ごす | 8. 家事をする | () |

問 12 あなたがホッとでき、安心していられる場所はどこですか。(選ぶのはいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. 自分の部屋
2. 自分の部屋以外の部屋（風呂、トイレを含む）
3. 自宅以外の家（友だち宅、祖父母の家など）
4. 学校（部活動を含む）
5. 職場（アルバイト）
6. 地域の人が開いている遊び場など
7. 図書館
8. 公園や河川敷などの屋外
9. 塾や習い事（教室）
10. ショッピングセンターやファストフード店などのお店
11. 無料で勉強を見てくれる場所や、食事や軽食を無料か安く食べることができる場所
12. 相談窓口、サポートしてくれる場所（電話やオンラインを含む）
13. インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）
14. その他の場所（具体的に： |) |
| 15. 特になし | |

問 13 以下の①～③について、あなたは感じるがありますか。(それぞれ1つずつ選ぶ)

	全くない	ほとんどない	時々ある	常にある
① 自分には人とのつきあいがないと感じることもある	1	2	3	4
② 自分は取り残されていると感じることがある	1	2	3	4
③ 自分は他の人たちから孤立していると感じることがある	1	2	3	4

問 14 あなたは孤独であると感じることはありますか。(1つだけ)

- | | |
|----------|--------|
| 1 全くない | 3 時々ある |
| 2 ほとんどない | 4 常にある |

「ヤングケアラー」をめぐる状況についてうかがいます

問 17 「ヤングケアラー」とは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人がするようなお世話をしている18歳未満のこどものことです。

あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。(1つ選ぶ)

- | |
|----------------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている |
| 2. 聞いたことはあるが、よく知らない |
| 3. 聞いたことはない |

問 18 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(1つ選ぶ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

▶ 問 18-1 だれのお世話をしていますか。(選ぶのはいくつでも)

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. 父母 | 3. 祖父母 |
| 2. きょうだい | 4. その他(具体的に: _____) |

▶ 問 18-2 あなたがお世話をする理由はなぜですか。(選ぶのはいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 親が仕事で忙しいため | 8. 祖父母が病気や高齢のため |
| 2. 親の病気や障がいのため | 9. 介護サービスを利用していないため |
| 3. 日本語が苦手な家族がいるため | 10. 他にお世話をできる人がいないため |
| 4. 親が家事をしないため | 11. お世話をしたいと自分で思っているため |
| 5. ひとり親家庭であるため | 12. その他 |
| 6. 幼いきょうだいがいるため | (具体的に: _____) |
| 7. きょうだいに障がいがあるため | |

▶ 問 18-3 お世話をしている結果、自分の生活にどのような影響が出ていると思いますか。(選ぶのはいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 学校を休むことが多くなっている | 10. ストレスを感じている |
| 2. 学校への遅刻が多くなっている | 11. 睡眠不足 |
| 3. 部活ができない | 12. 体がだるい |
| 4. 勉強をする時間がない | 13. 自分の自由時間がない |
| 5. 授業に集中できない | 14. ご飯をしっかり食べられない |
| 6. 成績が落ちた | 15. 進路について考える余裕がない |
| 7. 友だちと遊べない | 16. お世話について相談できる人がいない |
| 8. まわりの人と話が合わない | 17. その他(具体的に: _____) |
| 9. 孤独であると感じる | 18. 特に影響はない |

北本市に求めることや期待することなどについてうかがいます

問 19 あなたは、北本市のこどもに関する施策について、自分の考えを伝えたいと思いますか。(1 つ選ぶ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 19-1 北本市のこどもに関する施策について、自分の考えを伝えたいと思わないのは、どのような理由からですか。(選ぶのはいくつでも)

1. 意見を伝える方法がわからないから
2. 市に意見を伝えても反映されないと思うから
3. 意見を言っても、具体的な話し合いは大人だけで決めると思うから
4. 大人には、子どもの気持ちがわからないから
5. 自分の意見に自信がないから
6. 意見を伝えることが苦手だから
7. 市に意見や要望を伝えるのは面倒だから
8. 市のこどもに関する施策について知らないから
9. 北本市に伝えたい意見がないから
10. その他(具体的に：)

問 20 どのような方法や手段があれば、あなたは北本市のこどもに関する施策について意見を伝えやすくなると思いますか。(選ぶのはいくつでも)

1. 意見を伝えるときに信頼できる人がそばにいる
2. 知人や家族などがいないほうが話しやすい
3. 様々な人と意見交換(ワークショップなど)をしながら伝える
4. LINE や SNS などのオンラインで伝える
5. アンケート(紙)に答える
6. 意見を伝える相手がどのような人か事前にわかる
7. 伝えた意見がどのように扱われるのかわかる
8. 自分のことや誰が伝えた内容なのか、伝えた内容が公開されない(秘密が守られる)
9. 意見を伝えることが、意義のあることだと実感できる
10. 意見を伝えることでクーポンや謝礼などをもらえる
11. その他(具体的に：)
12. わからない

問 21 北本市は、皆さんと共に、こども施策を進めていきたいと考えています。この考え方も踏まえて、北本市に求めることや期待すること、北本市にあったらいいと思う場所などがありましたら、自由に書いてください。



アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

北本市 若者の意識と生活に関する
アンケート調査結果報告書

— 令和6年10月発行 —

発行：北本市
編集：北本市 こども健康部 子育て支援課、保育課
〒364-8633 埼玉県北本市本町1丁目111番地
電話 048-511-7702（直通）
